



# 校長だより

呉市立市阿賀小学校  
安宗 誠



## 感謝の心は ガソリンや電気みたいなもの!

阿賀っ子のみなさんへ

楽しかった冬休みも終わってみればあっという間。感謝の気持ちを忘れずにいろいろなことに取り組めたでしょうか。今年とうさぎ年。5、6年生の中には、うさぎ年の人もいますね。うさぎがびよんびよん飛び跳ねるように、ぐんと成長する年。飛躍の年とも言われています。

さて、この3学期は、休みの日を除けば、52日間（6年生は48日間）。矢のように過ぎてしまいそうですが、阿賀っ子全員にいちばんできてほしい姿はこれまでと変わりません。見守りの方への「おはようございます。ありがとうございます。」が自然に言える姿です。この姿にこそ、感謝の心と態度と言葉がぎっしり詰まっています。

自動車と言えば、感謝の心はガソリンや電気みたいなもの。ガソリンや電気がないと、自動車も役に立ちません。それくらい大切なものです。

この始業式で皆さんに読み聞かせをする絵本は・・・。

くすのきしげのり作 ふるしょうようこ絵『ええところ』学研です。

自分の「ええところ」なんか1つもないと嘆くあいちゃんに、「そんなことないよ。」と叫ぶつも、答えに窮するともちゃん。翌朝、ともちゃんは、あいちゃんの「ええところ」は手のあたたかさだと言いつつ手をにぎる。その「ええところ」はまたたく間にクラスの評判となり・・・。そうじの水拭きで冷たくなった友だちの手をにぎって暖めてあげていたが・・・、徐々に手のぬくもりは失せてしまい・・・、自分の「ええところ」がなくなってしまったと嘆くあいちゃん。「こんなにつめたくなるまで、みんなの手をあたためてくれたやろ。そのやさしさがあいちゃんの『ええところ』やと思うわ。」とともちゃん。「わたしの『ええところ』をいっしょうけんめい見つけてくれたともちゃんがいちばんやさしいんや。」とあいちゃん。このことをきっかけに、あいちゃんは、自分のことより他の子の「ええところ」を見つけることに目覚めていく。

感謝の心が思いやりの心につながっていく。思いやりの心に火を付けていく。感謝の心は自動車と言えば、やはり、ガソリンや電気みたいなものですね。

『特定防衛施設周辺整備調整交付金』で、机や椅子が新しくなりました（6・5・4年）机が広くなり、使いやすくなりました。



冬本番でも春は着実に!



1年生のチューリップ